

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。
- ②子会社株式及び関連会社株式……移動平均法による原価法によっている。
- ③満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
  - 1)時価のあるもの……期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算出)によっている。
  - 2)時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……最終仕入原価法による原価法を採用している。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品は定率法、ソフトウェアは定額法を採用している。リース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

なお、主な耐用年数は以下のとおりである。

什器備品 3年～8年      ソフトウェア 5年

#### (4) 引当金の計上基準

##### ① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

#### (5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (6) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

資金の範囲は現金及び現金同等物としている。

#### (7) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方法によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	900,000,000	-	-	900,000,000
投資有価証券	100,000,000	-	-	100,000,000
小 計	1,000,000,000	-	-	1,000,000,000
特定資産				
日本泳法引当預金	8,000,000	-	-	8,000,000
基金財産	32,670,000	-	510,000	32,160,000
ワールドカップ大会開催引当預金	50,000,000	-	-	50,000,000
創立90周年記念事業引当預金	10,000,000	-	-	10,000,000
小 計	100,670,000	0	510,000	100,160,000
合 計	1,100,670,000	0	510,000	1,100,160,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	900,000,000	(55,000,000)	(645,000,000)	-
投資有価証券	100,000,000	-	(300,000,000)	-
小 計	1,000,000,000	(55,000,000)	(945,000,000)	-
特定資産				
日本泳法引当預金	8,000,000	-	(8,000,000)	-
基金財産	32,160,000	(32,160,000)	-	-
ワールドカップ大会開催引当預金	50,000,000	-	(50,000,000)	-
創立90周年記念事業引当預金	10,000,000	-	(10,000,000)	-
小 計	100,160,000	(32,160,000)	(68,000,000)	-
合 計	1,100,160,000	(87,160,000)	(1,013,000,000)	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	29,619,464	25,490,843	4,128,621
リ ー ス 資 産	22,104,060	11,747,910	10,356,150
ソ フ ト ウ ェ ア	60,011,752	39,709,899	20,301,853
合 計	111,735,276	76,948,652	34,786,624

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
外国債券・Tokio Marine & Fire Insurance Co.,Ltd.	100,000,000	88,030,000	△ 11,970,000
債券・ML通貨選択FXターン U・A3610-3	100,000,000	51,380,000	△ 48,620,000
債券・ML通貨選択FXターン U・A3707-9	200,000,000	104,440,000	△ 95,560,000
合 計	400,000,000	243,850,000	△ 156,150,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
該当なし	該当なし	-	-	-	-	

7. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	359,595,098 円	現金預金勘定	386,532,668 円
預入期間が3ヶ月を越える定期預金	18,352,446 円	預入期間が3ヶ月を越える定期預金	18,352,446 円
現金及び現金同等物	341,242,652 円	現金及び現金同等物	368,180,222 円

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当なし	該当なし